



やめて!!

これもダメだ

これもうどうせ
否定されて消え

お願い!!

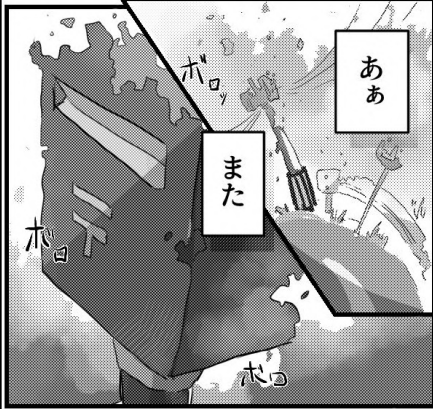


私の努力なんて

まだ

続きを!

ゴミ





そんな

次は…次こそは



思ってたのに




うまくいくって

♡1229 ⇄ 88



あいつはすぐ
壊してしまう

どんなに愛しても
守っても



もう疲れた

こんなこと
やめてしまった方が



楽に


どうしたの？



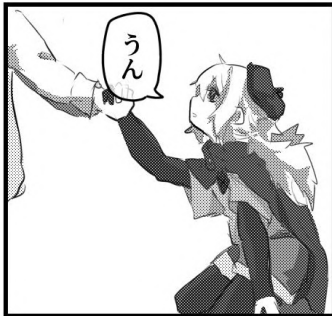
大丈夫？

君は…

セカイ
この物語の主人公？



まだ崩れて
なかったんだね





セカイ
あいつの物語が
大好きなのは
確かなんだ

ズズズズズ



何で僕が色んな
作品の中へ行けるのかは
わからないけど



おもしろくて

それがきっかけで
友達ができたりして

楽しくて

幸せだった

でも



そんな言葉に流されて
作品を消してしまう

「あいつ」も
大嫌いだ

「おもしろい」
「絵柄好きです」や
何千のいいねよりも

一回の「既視感ありすぎ」
の方が心に響くんだけ

不安になる

どんなに頑張って
守っても無駄なんじゃ

今命があるこの
キャラクター達も

どうせ全部
消えるんじゃない

もうあいつの作品が
わからなかった
周りの目ばっか気にして

次こそは次こそはって
もっと斬新で
もっと新しくして

でも…でも

アイリー





ここは内側。
作者の記憶の隅っこだよ

形があることに
こだわりすぎると
案外気づけないのよ

あなたが見たのは
破られた紙だけよ

ずっと君を待ってたんだ

頑張りすぎ

そんなに自分を責めないで

あなたの「好き」は
消えてないわ

すごい

みんな…

みんないる



で、でも!

記憶にいるなら
いいなんて言わないでよ!

どうして?

僕らは一回形になった
記憶にいればまた描いて
くれるかもしれない



それにね
忘れられたとしても
僕らは次の物語に
影響してゐるんだ

僕らは
消えない



否定の声は
止まないかもしれない

ハ。

でも君は

やめなかつたろ?


斬新なアイデアなんて
浮かばないかもしれない






大丈夫!!

またすぐ
会える!



ふっふっふっふっふ

ああ
そうか



僕があいつの
セカイ
物語を旅できる理由

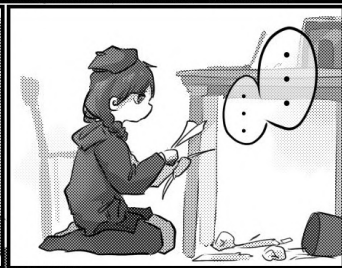
外側にしか
いれなかった理由

僕は…



私は







END.